

保護者からの施設評価の集計結果

公表：令和4年2月8日

施設名 ひなどり学園

保護者数 47名

回収数 45名

割合 95.7%

評価分野	チェック項目	回答状況					意見	意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	無回答		
環境・体制	1 児童の活動等のスペースが充分確保されているか。	40	1	0	3	1	自然豊かでスペースも十分確保されている。室内外共に感覚的に刺激を受けられる遊具が少ない。	固定遊具の新設は寄付や補助金や助成金制度を積極的に活用して実現したい。ただ申請や要望が即、受理されるものではないので、その他の運動遊具の充実を図る。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか。	39	0	0	5	1		
	3 生活空間は、児童に分かりやすく構造化され、また障害特性に応じ、園の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	32	2	0	10	1	園内を隅々までは見ておらず判断できない。「園庭の通路を帰りは歩く」は本人に分かりづらいので、「歩く」「走る」を提示する様な視覚支援が必要と感じた。	子ども一人ひとりのコミュニケーション特性や言語理解に応じ、視覚支援が有効かつ不可欠な児童に対しては、適宜活用していく。
	4 生活環境は清潔で、心地良く過ごせるように保たれ、また、子どもの活動に合った空間となっているか。	35	4	0	5	1	マンホールが簡単に開けられなくなっているのが良い。	危険箇所がないよう引き続き留意する。
適切な保育的支援の提供	5 児童と保護者のニーズや課題やニーズが客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	44	0	0	1	0	子ども一人ひとりの発達を理解した上で、保育をしてきているのが伝わる。全体的に行き渡りが見られたので、本人がどこまで理解し、「職員の意図に沿った行動を取る意欲、気持ち」が育っているか、子ども自身が「やってみよう」と思えるスモールステップが設定されていたのかと感じる。	子ども本人の意欲がより促されるような関わりや働き掛けの工夫を継続すると共に、本人の発達現状を正しく把握した上で、発達段階に合った実現可能な目標を設定し、そこに到達する具体的な計画に基づき保育を行うことを職員個々に再確認する。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の発達支援・家族支援・地域支援で示す支援内容から児童の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	40	2	0	3	0		
	7 児童発達支援計画に沿った保育が行われているか。	43	1		1		計画の進捗状態も懇談などの際に聞きたい。	個別懇談等の機会に説明する。
	8 活動プログラムが固定しないよう工夫されているか。	44	0	1	0	0	一人ひとりの特性に合わせて役割や楽しめる工夫がしてある。制作活動等、机上で取組む時間を増やして欲しい。行事が少ない。	コロナ終息により保育における制限や制約が解消されれば、さまざまな行事を再開させ、日常の制作活動等の幅も広げていきたい。
	9 保育所や幼稚園等との交流や、障害のない児童と活動する機会があるか。	5	6	13	17	4	コロナ禍において交流がないのは仕方ないと思う。コロナ禍であったことが残念。	保育所や幼稚園等から少人数での交流の申し出があるような場合は検討したい。
10 運営規程や利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	43	1	0	1	0			
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された児童発達支援計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	40	3	0	1	1			

保護者へ向けた取組み	12	保護者に対して家族プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか。	34	8	1	0	2	保護者同士の集まりの子ラシ等を時々貰っている。マスクが苦手なので、園で付ける練習をして貰っている。	個別懇談を通じて助言する等、保護者支援を大きく位置づけている。但し、保護者は決して指導の対象ではなく、子どもの育ちを共に支えていくパートナーであって、共通理解の元、協調していくことを第一とする支援を目標とする。
	13	子どもの様子を保護者と日頃から伝え合い、子どもの発達状況や課題の共通理解ができていくか。	43	0	0	1	1	毎日の連絡帳でのやりとりや送迎の時など、子どもの様子を丁寧に伝えてくれていると感じる。	ご家族に安心して貰えるよう日々の報告は具体的かつ丁寧に今後も行いたい。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	43	1	0	1	0	◎	
	15	保護者会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	14	8	9	10	4	コロナ禍において活動がないのは仕方ないと思う。交流がないので他のご家族の顔と名前が分からない。何らかの方法で横の繋がりが生まれる配慮が欲しかった（親にとって大きな支えになり得るし、大切な社会資源）。	コロナ終息と合わせて、保護者会活動再開を望むご家族の声が高まり、かつ役員をお引き受け下さる方がいらっしゃれば、次年度以降の再開を目指したい。
	16	児童や保護者からの相談や申入れに対応する体制が整備され、児童や保護者に周知し、相談や申入れが合った場合に迅速かつ適切に応じている。	44	0	0	1	0		
	17	児童や保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	43	0	0	0	2	◎（細かな内容は電話連絡してくれるので連携しやすいと感じた）。	
	18	定期的に機関紙やホームページなどで、活動内容や行事予定、連絡体制、業務に関する自己評価の結果などが保護者に向けて発信されているか。	36	3	1	4	1	HP等で日々の活動の様子を閲覧できるようにして欲しい（パスワード付きで良いので…）。	個人情報保護やプライバシーの問題などを考慮した上で、機関紙など特定の人の目にしか触れない媒体における写真の掲載などは今後の検討課題としたい。
19	個人情報の取扱いに十分な注意がなされているか。	37	2	0	6	0			
非常時対応	20	緊急時対応や防犯、感染症対応等のマニュアルを策定し、職員や保護者に周知すると共に、発生を想定した訓練を実施している。	41	3	0	1	0		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出・その他必要な訓練を行っている。	44	0	0	0	1		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか。	43	1	0	1	0	それはそれは楽しみにしている。◎（在園期間は1年だけだったが、わが子ののびのびした姿で活動できたと感じる）。	子ども一人ひとりが、伸び伸びと自分自身でいられる環境と共に、最大限に力を発揮しようと思えるモチベーションづくりを引き続き、大切にしていきたい。
	23	施設の支援に満足しているか。	44	1	0	0	0	◎とても温かい園だと思う。有難い。わが子の成長が感じられる。幾つか気になる点はあったが、本人の成長を感じることも多く、親だけでは受け止められなかったことも一緒に考え、話を聞いて貰えたり、視野の広がる話をして貰えたり…助けて貰う機会も良くあった。両親とも感謝している。	保護者の皆さまには、左の集計結果が示すような評価がいただけましたことを心より感謝申し上げます。同時に、今後も慢心することなく、誠実に「より良い」を目指して参る所存ですので、どうぞ宜しくお願いいたします。